

展示場入場者アンケート調査報告(2016年)

長谷川 能三*

概要

一昨年、昨年に引き続き、2016年1月～2月に展示場入場者を対象として展示場の満足度等についてのアンケートを行なったので、その結果を報告する。

1. アンケート実施概要

今回実施したアンケートの概要は、以下のとおりである。

実施期間：2016年1月30日(土)～2月28日(日)

実施日数：のべ26日間

土・日曜日・祝日 …… 11日間

平日 …………… 15日間

内 容：図11のとおり

場 所：1階ミュージアムショップ横

回収枚数：土・日曜日・祝日 …… 173枚

平日 …………… 91枚

一昨年にアンケートを実施したのが2月1日(土)～3月2日(日)だったのに対し、昨年は2月14日(土)～3月22日(日)と2～3週間実施時期が異なっており、さらにアンケート実施中に企画展やイベントが重なっていた。このため、一昨年と昨年とでアンケート結果に見られた違いが、これらの要因による可能性も大きかったのではないかとと思われる。

そこで、今回のアンケート調査では、この時期に企画展がなかったこともあり、一昨年と比較しやすいよう、一昨年とほぼ同じ時期に実施した。ただし、今年はこの期間中の2月11日(木・祝)にイベント「科学実験大会」を実施しているという違いはある。

2. アンケート結果

アンケート結果については、土・日曜日・祝日と平日では、傾向がかなり異なるので、別々に集計した。

2-1. 土・日曜日・祝日のアンケート結果

2-1-1. 年齢構成

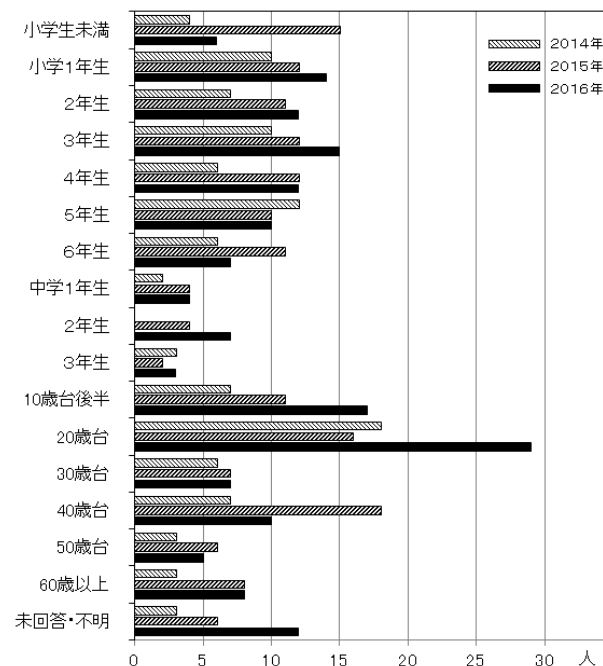


図1. 年齢構成(土・日曜日・祝日)

※1枚のアンケート用紙で複数回答も含む

一昨年と比較して大きく異なるのは10代後半～20代が非常に多いことであるが、理由はよくわからない。昨年、40代が多いのは企画展等の効果もあると思われる、今回は一昨年に近い割合となっている。

2-1-2. 科学館へ来た目的・ご覧になったもの

このアンケートは展示場をご覧になった方に対しての調査のため、1階ミュージアムショップ横で行なった。プラネタリウムの動線から外れており、プラネタリウムのみをご覧になった方は実際にはもっと多いと思われる。

*大阪市立科学館 学芸員
E-mail: hasegawa@sci-museum.jp

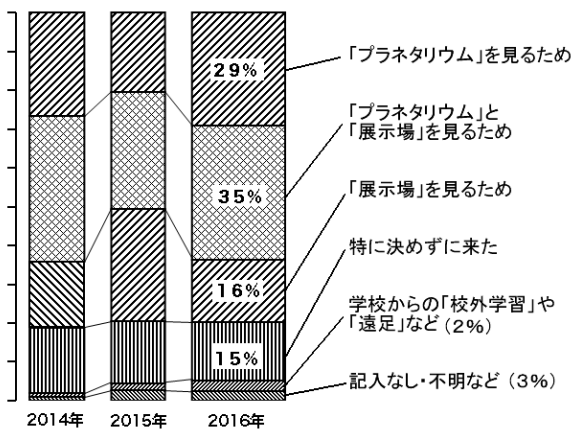


図2. 科学館へ来た目的(土・日曜日・祝日)

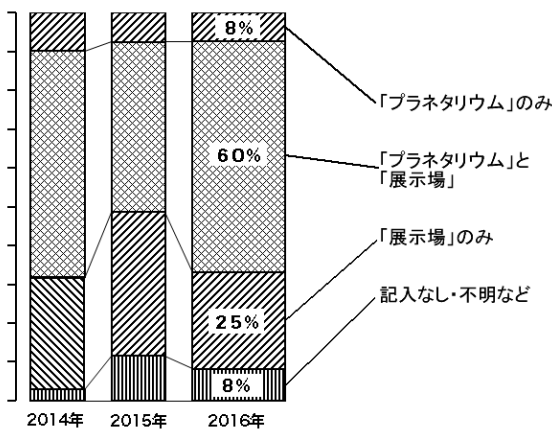


図3. 実際にご覧になったもの(土・日曜日・祝日)

科学館へ来た目的、および、実際にご覧になったものでは、一昨年と同じような割合となっている。

ここで、実際にご覧になったもので「記入なし」が昨年非常に多かったため、アンケート用紙の書式を少し変更した。それでも、実際にご覧になったものを記入せずに次の回答へ進んだ方がまだある程度あった。そこで、以下の回答内容から展示場をご覧になった上で記入されていると判断できるものについては、以下の展示場をご覧になった方への問いの集計に加えた。

2-1-3. 展示場に関する満足度

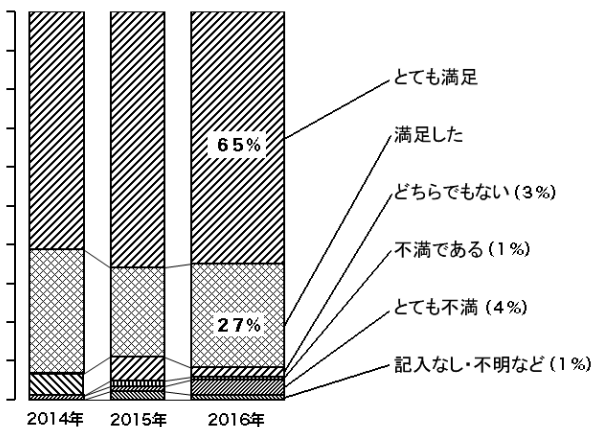


図4. 展示場の満足度(土・日曜日・祝日)

実際に展示場をご覧になった153名の方について展示場の満足度は、「とても満足」「満足した」を合わせて9割を超えており、来館者にかなり満足していただいているようである。しかし一方で、少数ではあるが「とても不満」が増えている。この中にはいたずらかと思われる回答用紙も含まれてはいるが、このような意見があることも認識して、展示場をより良くしていかなければならない。

2-1-4. 次回来館時について

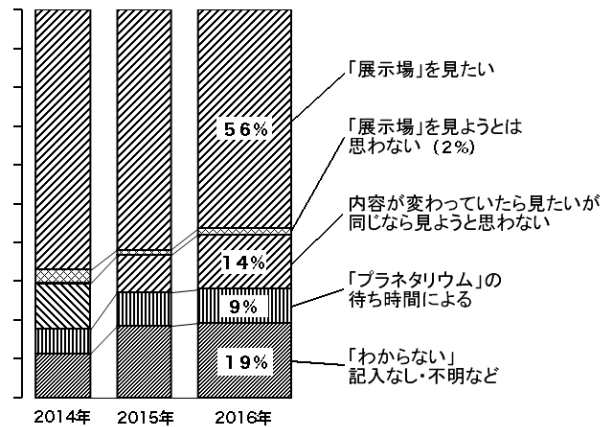


図5. 次回来館時について(土・日曜日・祝日)

展示場をご覧になった153名の方について、次回来館時に「展示場を見ようとは思わない」という意見は非常に少ないものの、「展示場を見たい」という積極的な意見が減っており、「内容が変わっていたら見たいが、同じなら見ようと思わない」の割合がやや増え、「わからない」・無回答という消極的なものが増えている。このことから、今回の来館においては展示場に満足はしていただいたものの、リピートにつながるかどうかは難しくなっているのではないと思われる、今後も積極的に展示場を見たいと思っていただけるよう、展示改装や企画展、新展示製作などを行なっていかなければならない。

2-1-5. 印象に残った展示

印象に残った展示は選択式ではないため、名称が書かれていないもの、コーナー等を書いてあるものなどさまざまであった。ただ、書いてある内容からどの展示かはほぼ特定でき、分類すると以下のとおりとなった。

表1. 印象に残った展示(土・日曜日・祝日)

個別の展示		
4階	小惑星探査機はやぶさ	1件
	オーロラ(プラネタリウムを含む?)	3件
	周期表	2件

4階	方位磁石結晶	1件
	原始人・アインシュタイン	2件
	力くらべ	1件
	スピードスピン	2件
	宇宙重さくらべ	1件
	静電気マシン(?)	1件
	アーク放電(?)	1件
	かみなりのあかちゃん	1件
	アルミニウムミラーアーチ	1件
	3階	鉱物いろいろ
	宝石いろいろ	2件
2階	ほそいかな? ふといかな?	1件
	おおきくうつる	1件
	たつまきさわろう	1件
	とうめいピアノ	1件
	エコーチューブ	1件
	カプラひろば	4件
	1階	チャレンジステーション (内、サイクリング発電が4件、 手回し発電が3件、 ジョギング発電が5件)
水力発電		1件
コンセントからの旅		5件
家庭の電力消費とエネルギー		1件
信号機(街中の電気)		1件
偏光ステンドグラス		4件
キューブくん		3件
展示コーナー		
4階	18~19世紀の科学(磁石の展示)	4件
3階	においの世界	3件
2階	ボールのうんどろ	1件
	かがみ	7件
展示フロア		
4階	宇宙とその発見	3件
	宇宙	6件
3階	身近に化学	1件
2階	おやこでかがく	9件
1階	電気とエネルギー	3件
	3階以外	1件
その他		
	体験できる展示	5件
	全部	2件
	サイエンスショー	6件
	エキストラ実験ショー(偏光)	1件
	プチサイエンスショー(水晶)	3件
	プラネタリウム	5件

2-2. 平日のアンケート結果

2-2-1. 年齢構成

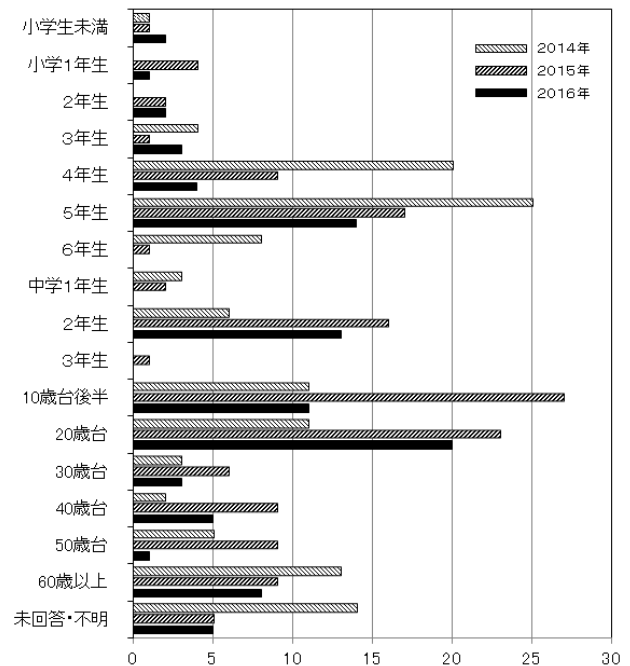


図6. 年齢構成(平日)

※1枚のアンケート用紙で複数回答も含む

昨年とはアンケート実施時期が異なるので比較しにくいですが、一昨年と比較しても大きな違いが出ている。特に小学4年生・6年生の回答が、これまでと比べて非常に少ない。平日の小学生は、学校からの校外学習や遠足で来ている場合がほとんどであり、この年代では一人がアンケートを書くとその友だちも一緒になって書くということが多いようである。そのばらつきが大きく現われたのかもしれない。

ただ、平日のアンケート回収枚数が昨年、一昨年と比べてやや少ないこともあり、このことが、以降のアンケート結果にも少なからず影響しているのではないと思われる。

2-2-2. 科学館へ来た目的・ご覧になったもの

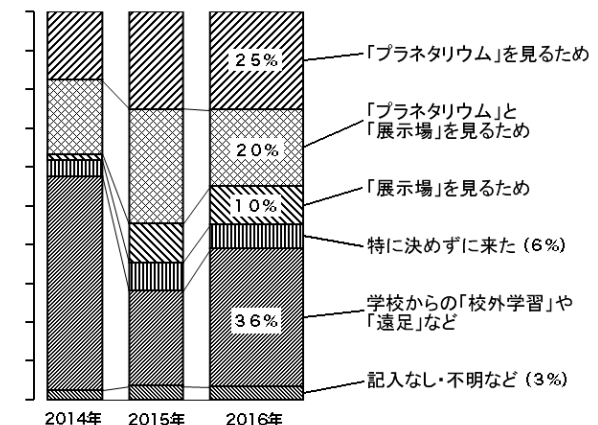


図7. 科学館へ来た目的(平日)

一昨年と比べて、「学校からの校外学習や遠足など」が減っており、これは回収したアンケートの中で小学生の割合が低くなっていることを反映しているようである。

また、「展示場を見るため」というのが、昨年と今年、約10%と比較的多くなっている。昨年については、企画展を開催しており、それを目的に来館された方が多いのではないかと考えていたが、今年も多いことについては理由がよくわからない。

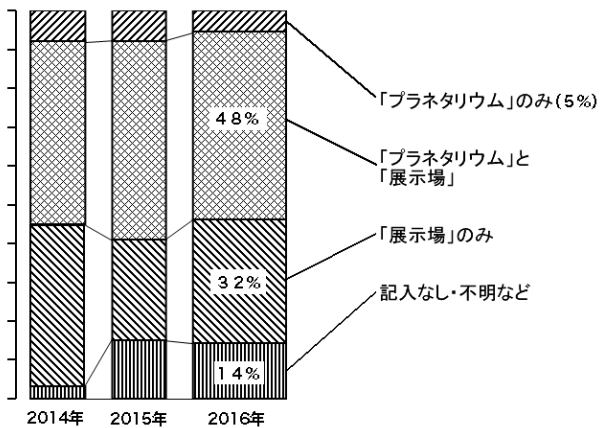


図8. 実際にご覧になったもの(平日)

ここで、実際にご覧になったものでは、アンケート用紙の書式を少し変更したが、実際にご覧になったものを記入せずに次の回答へ進んだ方が、平日では昨年と同程度あった。そこで、平日についても、以下の回答内容から展示場をご覧になった上で記入されていると判断できるものについては、以下の展示場をご覧になった方への問いの集計に加えた。

尚、このアンケート実施場所をミュージアムショップ横にしているため、プラネタリウムのみ見られた方の動線から外れている。そのため、平日についても土・日曜日・祝日についても、プラネタリウムのみをご覧になった方は、実際にはもっと多いと思われる。

2-2-3. 展示場に関する満足度

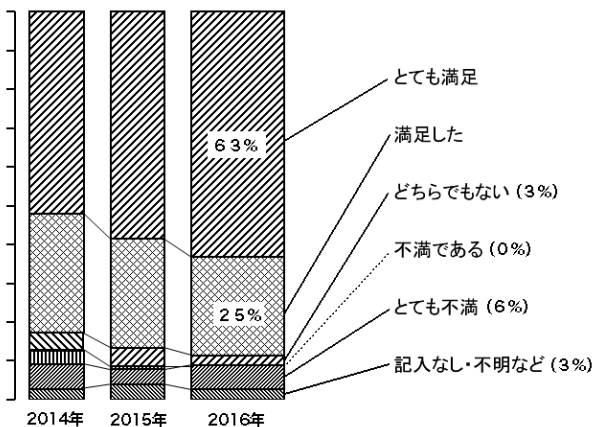


図9. 展示場の満足度(平日)

実際に展示場をご覧になった79名の方について、展示場の満足度は、「とても満足」と「満足した」を合わせて88%と高い数字を維持している。しかも「とても満足」の割合が高くなっている。その一方、平日においても少数ながら「とても不満」という回答(5枚)が見られる。ただ、その内3枚については、「特に印象に残った展示」の欄や次回来館時の項目を見てみると好印象を持っておられるようで、書き間違いだったのかもしれない。

2-2-4. 次回来館時について

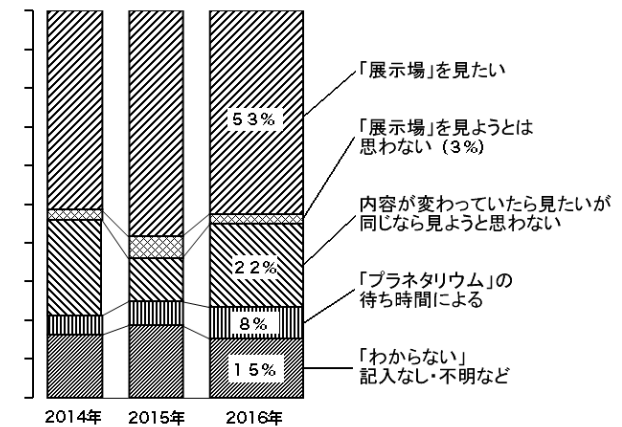


図10. 次回来館時について(平日)

次回来館時について、土・日曜日・祝日とは異なり、一昨年とほぼ同様の結果となった。ただ、土・日曜日・祝日と比較すると、平日の方が「展示場をみたい」が少なく、「内容が変わっていたら…」が多い。

2-2-5. 印象に残った展示

印象に残った展示について、土・日曜日・祝日と同様に展示を特定し分類すると以下のとおりとなった。

表2. 印象に残った展示(平日)

個別の展示		
4階	日本の科学衛星	1件
	いろいろな元素	1件
	宇宙の大規模構造	1件
	大阪とノーベル賞	1件
	磁石のテーブル	1件
	スピードスピン	2件
	かみなりの赤ちゃん	1件
3階	鉱物いろいろ	1件
	宝石いろいろ	2件
	天然プラスチック	1件
	宇宙服(スーパーセンイ)	1件
	におい食堂	1件

2階	なんにんみえる?(30度)	1件
1階	チャレンジステーション (内、ジョギング発電が3件)	6件
	霧箱	1件
	コンセントからの旅	3件
	偏光スタンドグラス	1件
展示コーナー		
4階	18～19世紀の科学(磁石の展示)	2件
2階	ボールのうんどう	1件
	かがみ	2件
展示フロア		
4階	宇宙とその発見	1件
	宇宙	2件
3階	身近に化学	1件
2階	おやこで科学	5件
1階	電気とエネルギー	2件
その他		
	体験できる展示	9件
	全部	4件
	サイエンスショー	1件
	プラネタリウム	2件

3. 考察

今回、一昨年とほぼ同じ時期にアンケートを実施したことで、昨年よりは過去のデータと比較しやすくなった。ただ、アンケート結果には、そもそもアンケート回収数に起因するばらつきがあり、他にもさまざまな要因で結果は変わるので注意が必要である。

このアンケートの中で「特に印象に残った展示があれば、どのような展示でしたか?」という設問は、選択肢もなく、アンケート場所に展示の一覧表を置いているわけでもない。それにもかかわらず、これだけたくさんの展示あげていただいている。中にはどの展示を指しているのかはっきりしない回答もあるが、ほとんどがどの展示かわかる書き方で記入していただいている。これは、展示について愛着を持っていただいている表われではないかと思う。今回も、件数の多いものをゴシック体にしていく。

[参考]

長谷川能三「展示場入場者アンケート調査報告」大阪市立科学館研究報告24号, p133(2014)

長谷川能三「展示場入場者アンケート調査報告(2015年)」大阪市立科学館研究報告25号, p165(2015)

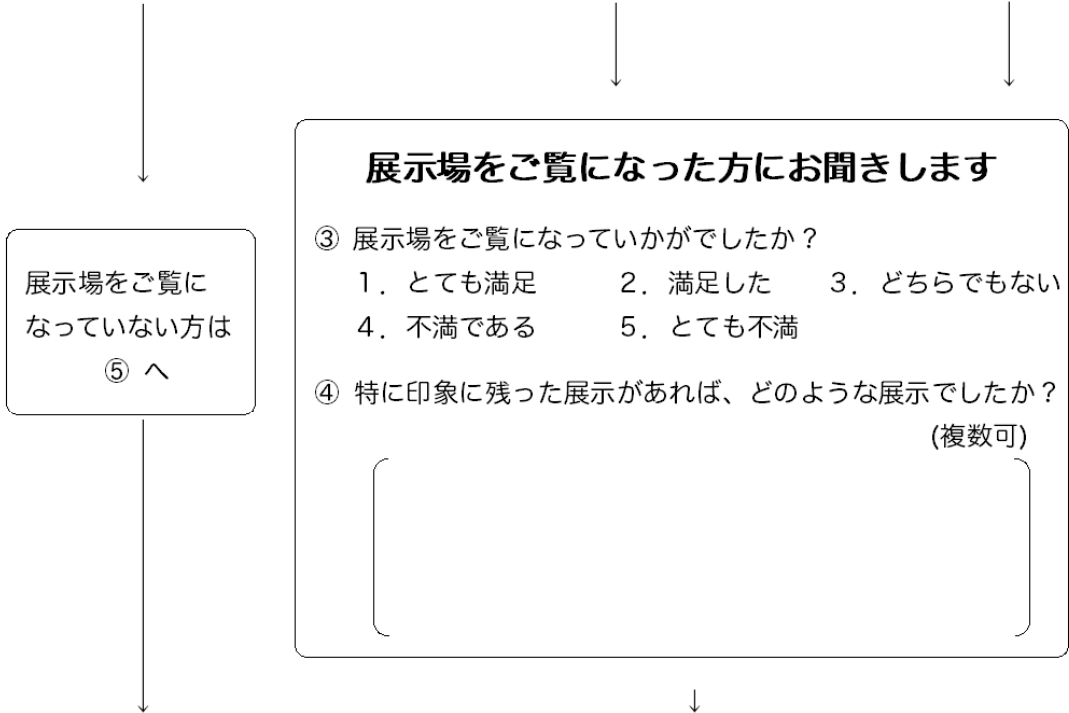
アンケートにご協力をお願いします

① 今日は何をご覧になる予定で科学館に来られましたか？

1. 「プラネタリウム」を見るため
2. 「プラネタリウム」と「展示場」を見るため
3. 「展示場」を見るため
4. 特に決めずに来た
5. 学校からの「校外学習」や「遠足」など

② 実際に今日は何をご覧になられましたか？

1. 「プラネタリウム」のみ
2. 「プラネタリウム」と「展示場」
3. 「展示場」のみ



⑤ また大阪市立科学館に来られることがあれば、展示場はご覧になりますか？

1. 展示場を見たい
2. 展示場を見ようとは思わない
3. 内容が変わっていたら見たいが、同じなら見ようとは思わない
4. プラネタリウムの待ち時間による
5. わからない

⑥ 年齢（または学年）

1. 小学校（ ）年生
2. 中学校（ ）年生
3. 10代後半
4. 20代
5. 30代
6. 40代
7. 50代
8. 60歳以上

ご協力ありがとうございました

図11. アンケート内容